

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の方々との関わり、関係作り。閉鎖的にならないように運営する事	ボランティアの皆様との関わりを持つ。認知症カフェの利用を周知し皆様に知って頂く機会を増やす	歌・踊り・演奏に来て下さる地域のボランティアの皆様と利用者様とのコミュニケーション作りとして終了後にお茶やおやつを召し上がって頂ける様、事前をお願いしておく。株式会社長生の事業としての「認知症カフェぬくぬく」を利用して頂き地域・ご家族との憩いの場になるよう周知する	12ヶ月
2	26	モニタリングを行い、特に状態の変化時などには見直しを実施して、現状に即した介護計画とする	1か月に1度各利用者様のモニタリングを行う	月担当にモニタリングの用紙を記入してもらい現在の様子をご家族様にもお伝えできるようにする。またご本人様・ご家族様のご希望など伺いプランに反映できる様にしていく	12ヶ月
3	35	災害時に備えた訓練参加 地域との連携・整備体制の見直し	職員の防災意識の向上 消防団・消防署、地域との繋がりを持つ	比較的自然災害が少ない地域性もあり、また避難場所が遠方の為施設に滞在の方が安全と考えられるため職員の防災意識・知識を高める。非常食の点検・試食・内容の検討など行い、防災グッズの見直しを図る。また、消防団や消防署・役場など防災について話して頂ける機会を設ける	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。